

消防年報

令和4年度刊行

松江市消防本部



署所再編計画の完了 北部分署

松江市北西部の消防防災拠点として、令和3年10月1日に北部分署を開署しました。これにより、災害時の初動体制の強化や、救急救命士の配置により救命医療の早期提供等が可能となり、消防力が強化されました。

平成14年に策定された消防力整備実施計画に基づき、2署9出張所だったものが、平成15年に宍道分署、平成21年に湖南出張所、平成25年に東部分署、平成28年に南部分署が開署し、令和3年の北部分署の完成により、2署4分署1出張所になりました。

北部分署開署に合わせて宍道分署の名称を西部分署に改め、すべての署所再編計画が完了しました。

はじめに

この年報は、令和3年中における当消防本部の消防業務を広く紹介するために刊行したもので、消防業務の内容・火災・救急統計等を中心に収録いたしました。

消防行政の現況をご理解いただき、今後ともより一層のご指導とご協力を賜りますとともに、防火思想の高揚を図るためご活用いただければ幸いと存じます。

松江市消防本部



市民憲章

私たちは松江市民です。雄大な日本海、美しい中海と宍道湖、八雲立つ山々にいだかれた松江がだいすきです。

私たちはこのかけがえのない自然を守り、先人のつちかった歴史を誇りとし、住む人に希望と勇気を与えるまちにします。

私たちは訪れる人にもてなしの心で接し、新しい松江のまちを築くため、手をとりあって進みます。

- 一、 青い海と湖、緑あふれる美しい自然のめぐみを大切に、きれいなまちにします。
- 一、 人の立場を重んじ、すこやかで心にゆとりのある、明るく住みよいまちにします。
- 一、 礼をつくし勉学にいそしみ、未来にはばたく、希望にみちたまちにします。
- 一、 はるかな歴史のいとなみと、つちかわれた文化をうけつぎ、心ゆたかなまちにします。
- 一、 働くことによるこびと誇りをもち、活気がみなぎる、いきいきしたまちにします。



消防訓

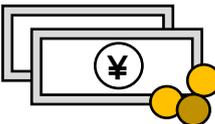
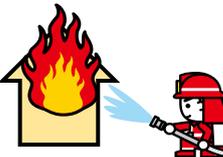
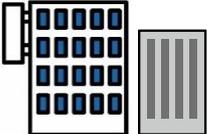
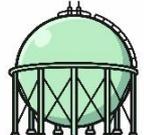
伝統ある消防精神を重んじ、消防人としての誇りと使命感をもって市民の信頼と期待にこたえるため、ここに消防訓を定める。

- 一、我々は、常に奉仕の精神で市民の安全を守る。
- 一、我々は、消防の知識及び技術を研鑽し、あらゆる災害に不撓不屈の精神で臨む。
- 一、我々は、常に規律を重んじ、誠実かつ迅速に職務を遂行する。

平成 24 年 4 月 1 日制定

松江市消防本部一目統計

(令和4年4月1日現在)

面積	人口	世帯	気象
			
572.99km ²	198,330人	91,027世帯	年平均気温15.9℃ 総降水量 2,223.5mm
予算	署所数	消防職員	消防団員
			
令和4年度当初 26億3750万7千円	1消防本部 2消防署 4分署 1出張所	定員 270人 実員 248人 (平均年齢37.2歳)	定員 2,255人 実員 1,958人
消防ポンプ車等	特殊車両	救急車	消防水利
			
ポンプ車 8台 タンク車 6台 化学車 1台	はしご車 2台 救助工作車 2台	救急車 14台	消火栓 3,624基 防火水槽 784基
火災	救急	救助	119番通報
			
49件	出場件数 8,760件 搬送人員 8,177人	出場件数 168件 救助人員 106人	12,582件
防火対象物数	危険物施設数	立入検査数	消防同意数
			
8,663	貯蔵所 325 取扱所 206	防火対象物 822 危険物施設 151	270

※令和3年中・・・火災・救急・救助・119番通報、令和3年度・・・立入検査・消防同意数